

# 研究者・技術者のための実践的「安全講習」

## ～ 企業で求められる安全知識と行動指針～

主催 近畿化学協会

協賛 安全工学会、大阪工研協会、大阪科学技術センター、化学工学会関西支部  
日本化学会近畿支部 有機合成化学協会関西支部

企業の生産に携わる研究者・技術者にとって最も重要なことは、生産現場でどのような事故も起こさないよう安全を確保することです。安全の確保なくして企業の目覚ましい発展はあり得ません。このような観点から、昨年に続き本年も安全講習会を開催することになりました。本年の講習会は、「化学物質等の安全と法規」と「廃棄物の安全」について解説いたします。また、昨年同様、講習会終了後に、和やかな雰囲気の下でアフターディスカッションを行い、より多くの安全に関する知識を獲得して頂くよう企画しています。今後とも本講習会を企業の安全教育の一環としてご活用頂きますようご案内申し上げます。

日時：平成25年 7月11日(木) 14:00～18:30

会場：大阪科学技術センター 4F 401号室 [大阪市西区靱本町1-8-4]

<交通> 地下鉄四ツ橋線「本町」駅、25・28番出口より北へ徒歩5分。うつぼ公園北詰。

### 【プログラム】

「安全と法規」 (14:00-15:30)

近畿化学協会 化学技術アドバイザー / 元 (株)ダイセル 稲葉伸一氏

企業の技術者は、研究室、現場、事業所に限らず、多くの法規に囲まれている。それらの法規は過去の事故やトラブルの再発防止のために作られたものが殆どである。特に安全に関連する法規は従事者自身の安全に留まらず、周辺や環境の被災防止に役立っている。しかし、企業では日々新しい製品や反応に挑戦しているため、新しい危険が生じており、法規も改訂を続けているが後追いであるのも事実。法規の「意味」を解説すると共に「先取り」の意識を期待する。

「廃棄物の安全」 (15:40-17:10)

近畿化学協会 化学技術アドバイザー  
元 ユニチカ(株) / 元 (株)ユニチカ環境技術センター 田村敏雄氏

研究開発や生産現場、そして生活の場から排水・排ガス・廃棄物等が広く環境に放出される。化学物質以外にバイオ系や放射性廃棄物まで多様化している。これらの適切な管理や処理は従事者の安全・健康の確保に加えて、公共に対する安全と環境の保全が社会的責任でもある。技術者として、また社会人としての基本知識とマナーを含めて、「廃棄物の安全」の全般を解説する。

アフターディスカッション(交流会) (17:15-18:30) 同所 地下1階 B101号室 参加無料

参加費 主催・協賛団体会員 10,000円、大学・官公庁 5,000円、会員外 15,000円(消費税込)

\*参加者には、[新人研究者・技術者のための安全のてびき(近畿化学協会安全研究会編/化学同人)]を差し上げます。

申込方法 下記申込書に必要事項を明記の上、お申込下さい。参加費は、銀行振込(三井住友銀行備後町支店 普通預金 No.1329441 一般社団法人近畿化学協会名義)、郵便振替(00930-5-64179 一般社団法人近畿化学協会名義)または、現金書留でご送金下さい。(振込手数料は参加者でご負担願います) \*参加申込者には、参加証を送付いたします。(6月下旬頃)

定員 60名(定員になり次第締め切り)

申込先 一般社団法人 近畿化学協会 〒550-0004 大阪市西区靱本町1-8-4 大阪科学技術センター6階  
TEL.06-6441-5531、FAX.06-6443-6685、E-mail:mail@kinka.or.jp

### 第3回近化安全講習会 研究者・技術者のための実践的「安全講習」参加申込書 (平成25年度) (コピー可)

氏名			会員資格		
勤務先			所属		
所在地	〒				
	TEL	FAX	E-mail		
アフターディスカッション	参加( )		・	不参加( )	
送金内容	参加費	円	月	日送金(予定)	請求書
	銀行振込( )		郵便振替( )	現金書留( )	要( )・不要( )